

# 業種別景況予測

## 平成29年10月～12月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	7～9月 (実績)	10～12月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「アクリルのプリント主体の操業は大変厳しい」「アクリル関係の仕事に携わる企業の見通しが成り立たない」「前途全くの不透明である」「リーマンショックより悪い」とのコメントが寄せられた。仕入価格は高く、受注が伸び悩むため資金繰りが厳しくなる様子。			
織維 ファッション			「紡毛系のカーペット業界はかなり悪い」「今年度に入り、レディスアパレル用は特に悪いが、若干スポーツ関係、ベビー服関係が増加している」「売上に占める人件費の割合が高くなっている」「全国平均との景況の差が縮まらない」「今まで以上に商品開発とマーケット開拓が必要」とのコメントが寄せられた。			
工業			「スーパー向けの冷凍惣菜が順調である」「セメント製品製造業では同業他社間の競争が激しくなっている」「機械設計業界は忙しくなっていると感じる」とのコメントが寄せられた。全国平均と同様、当市も回復傾向の様子である			
建設			「景気等は今一つ良くないが、同業他社の減少もあり、収益向上につながっている」「特に改装工事が多い」「作業員の人手不足は深刻な問題」とのコメントが寄せられた。人手不足を真摯に受け問題解決に取り組む必要がある。			
運輸倉庫			「ホームページより問合せが増加している」「人員不足によって管理職が現場業務している」「運転手の給与が上昇中、労働時間の変化が少し表れてきている」「地場産業の毛布製造会社の廃業で物量が減少している」とのコメントが寄せられた。			
金融理財			士業からは「公正証書遺言の依頼が多い。親子間、兄弟が末永く仲良くいく為にも必要と感じ増えているようである」「個別の単価が減少している」。保険業からは「相見積もりの割合増加(新規)、低価格先への乗り換え増加(顧客)である」とのコメントが寄せられた。			
一般商業			「電力業界については浮上の兆しなし(部品店)」「職人が不足している(建築材料)」「すこし弱含みである(和菓子)」「新車販売が好調(自動車販売)」とのコメントが寄せられた。新規顧客獲得を図るためイベント、SNS等を活用し情報発信が大切である。			
サービス業			「お客様はすぐにあきてくる傾向にあるので早いスピードで新しい技術や商品を導入する必要がある(美容)」「総合事業が始まってからというもの介護業界はより一層厳しくなり、利用者からも不安の声が多く寄せられている(介護)」とのコメントが寄せられた。			

(調査概要) ●調査実施 平成29年10月 ●調査対象企業 257社 ●回答数110社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 中小企業相談所 TEL 0725-23-1111

